

刺繍少年 青山悟

フォーエバー

A Boy Who Sews Forever

2024年4月20日(土)-6月9日(日)

目黒区美術館

午前10時 - 午後6時 (入館は午後5時30分まで)

月曜休館 (4月29日、5月6日は開館 / 4月30日、5月7日は休館)

観覧料 一般 900(700)円、大高生、65歳以上 700(550)円、中学生以下無料

*障がいのある方とその付添者1名は無料、()内は20名以上の団体料金

*目黒区在住、在勤、在学の方は受付で証明書類をご提示頂くと団体料金になります(他の割引との併用はできません)

主催 (公財)目黒区芸術文化振興財団 目黒区美術館

協力 ミヅマアートギャラリー

協賛 (公財)北野生涯教育振興会

Meguro
Museum of
Art, Tokyo

永遠なん

山

てあるのだけれど、
Do you believe in 'Forever'?

悟

SATORU
AOYAMA

青山悟

SATORU AOYAMA

刺繍少年

フォーエバー

A Boy Who Sews Forever

「永遠なんてあるのでしょうか」。

この言葉は、青山悟が近年取り組んでいるテーマ、時代とともに社会から姿を消そうとしている様々な「消えゆくもの」への問いかけのメッセージです。

青山は、目黒区出身の現代美術作家です。彼は、刺繍というおよそ美術作品の制作のために用いる技法とは程遠い手段で作品を制作しています。手仕事としての刺繍が、ミシンという工業機械に取って代わられることには、現代社会における労働や資本主義の問題が示唆されると同時に、ミシンで大量生産される製品と美術作品の違いとは何かという問題も示されています。さらに青山の作品は、刺繍は女性がするものという伝統的な男女の役割に対する問題も浮かび上がらせます。50代の青山の展覧会名のサブタイトルが「刺繍少年」となっていることには、ジェンダー、エイジズム（年齢差別）の問題も暗示されています。青山は、刻一刻と変化する私たちの生きる社会が抱える様々な問題に対し、常に敏感に反応し、ミシン針でチクリと風刺をきかせます。この度は、目黒区内の青山の出身校を描写した初期の作品から新作までを展示します。



関連催事

●アーティストトーク

本展の出品作家である青山悟が、展覧会会期中の下記の日時に、自作について語ったり、ミシンによる実演を行います。

日時：5月3日(金・祝) / 6月2日(日)
いずれの日も午後2時-3時

場所：目黒区美術館 1階ワークショップ室

参加方法：当日先着順

定員：20名程度

●トークイベント「社会の罅に糸を通す」

社会学、文化政策研究を専門とする講師をお招きし、本展出品作家を聞き手に、お話し頂きます。

日時：5月6日(月・休) 午後2時-3時30分

講師：小泉元宏(立教大学社会学部 教授)

聞き手：青山 悟(本展出品作家)

場所：目黒区美術館 1階ワークショップ室

参加方法：当日先着順

定員：50名程度

●大人のための美術カフェ

本展の出品作家の青山悟と担当芸員が、展覧会開催までの経緯などについて、対談します。

日時：5月19日(日) 午後2時-3時

場所：目黒区美術館 1階ワークショップ室

参加方法：当日先着順

定員：20名程度

※いずれの催事も、参加には当日有効の展覧会観覧券が必要です。

表面：《東京の朝》2005年、ポリエステルに刺繍(コットン、ポリエステル糸) 中尾浩治蔵

①《News from Nowhere (Labour day)》2019年、シルクスクリーンプリントに刺繍、ドローイング 個人蔵

②《Map of The World (Dedicated to unknown Embroiderers)》(部分)2014年、ポリエステルに

ポリエステル糸と蓄光糸で刺繍 野村道子(ワイルドスミス美術館)蔵

③《N氏の吸い殻》2023年、ポリエステル・オーガージーにミシン刺繍 作家蔵

④《About Painting》2014-2015年、紙にポリエステル糸で刺繍 タグチアートコレクション

タグチ現代芸術基金 蔵

撮影：宮島 啓 © AOYAMA Satoru, Courtesy of Mizuma Art Gallery

永遠なんてあるの？
Do you believe in 'Forever'?



目黒区美術館

〒153-0063
東京都目黒区目黒 2-4-36
Tel. 03-3714-1201
<https://www.mmat.jp>

- JR山手線・東急目黒線
東京メトロ南北線・都営三田線
「目黒」駅(西口)から徒歩10分
- 東急東横線・東京メトロ日比谷線
「中目黒」駅から徒歩20分
- 東急バス「権之助坂」(目黒通り)下車徒歩5分、
「田道小学校入口」(山手通り)下車徒歩3分

※ 目黒区民センター隣接
※ 当館には来館者専用の駐車場はありませんので、電車・バスなど公共交通機関をご利用ください。
※ お車でお越しの場合は隣接の目黒区民センターの駐車場(有料)をご利用ください。

